

服部病院だより

秋号

—地域医療連携室便り—

2020年(令和2年)10月

地域医療連携室

0794-83-5327(直通)

「基本理念」

私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

「基本方針」

1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくりまします。

透析について

今回は透析がもたらす腎臓以外の他の病気への影響についてお話しします。

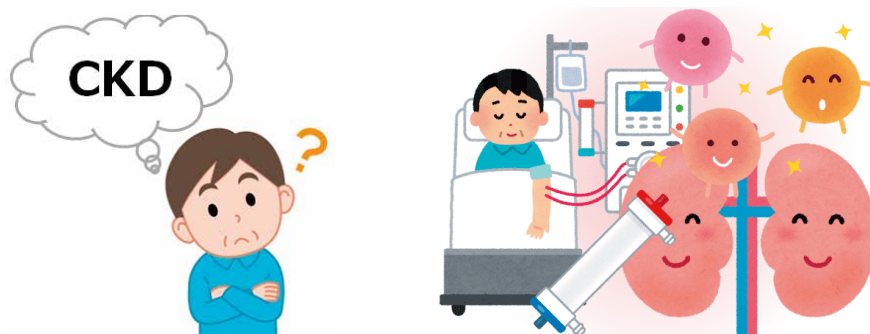
聞かれたことがあるかもしれませんが、最近は慢性腎臓病(以下CKD)という概念が一般的となっています。CKDは半年以上腎臓病が持続する場合ですが、進行して腎機能が低下しCKDステージ5となると末期腎不全と呼ばれ、やがて透析が必要となります。CKDの原因疾患としては、糖尿病、慢性腎炎、高血圧や動脈硬化症由来の腎硬化症など、生活習慣病が主体ですが、加齢、つまり年を取るのも大きな要因です。

長生きして腎臓が悪くなって透析が必要になるのも嫌ですが、ご安心下さい。人間の体は基本的に百歳まで生きられるように全ての臓器が設計されています。上記の生活習慣病がないか、あってもちゃんと病気をコントロールしている方はまず透析を行わず天寿を全うすることができます。

CKDは、透析前の段階でも心臓病や脳卒中などの他の病気と、お互い悪い影響を与え合い、それぞれの病気の進行が早まることが分かっています。逆にそれぞれの病気を治療することでお互いよい効果が得られます。

また、透析が必要な状態になっても、透析により高血圧が正常化したり、脳卒中が減ったり、心臓病、特に心不全の強力な治療が出来るようになります。

服部病院では精力的に検診を行い生活習慣病の発見と指導に努め、その後の検査と治療も継続的に行っています。長〜いおつきあいになるかもしれませんが、健康第一に病気の管理を継続し、生活習慣病をきちんと治療しましょう。



副院長 内科 関田 憲一

透析センターについて

透析センターでは医師、看護師、臨床工学技士が協力して第1透析室(29床)と第2透析室(27床)で透析を行っています。外来患者の維持透析や入院患者、シャントPTA(経皮的血管拡張術)などの処置後の透析に対応しています。患者さんのさまざまなライフスタイルに対応できるよう8時から22時30分までを第1透析室と第2透析室で分担して透析を行っており、お仕事をされてから透析を受けることも可能となっています。



第2透析室

透析に使用する装置は定期的にメンテナンスを行い、安全に使用できるよう管理をしています。また、厳密な水質管理を行うことで清浄化された透析液を作製し、通常の血液透析だけでなく透析による合併症を予防する目的で on-line HDF や間歇補液 HDF での治療も行っています。

透析室では患者さんに寄り添い透析中の管理をしっかりと行いながら、下肢病変の早期発見、重症化予防を目的にフットチェックの実施に力を入れています。定期的に下肢血流のチェックを行い、必要があれば連携医療機関への紹介を行っています。

また、循環動態の安定や筋力低下予防を目的に透析中にエルゴメーターを用いた運動療法も実施しており、患者さんの ADL の向上、維持を手助けしています。



SPP 検査
(皮膚組織灌流圧検査)



フットケア



エルゴメーター

透析室ではアットホームな雰囲気で行いながら、多職種のスタッフで協力して安全で質の高い透析医療の提供を目指して日々努力しています。



患者さん向け勉強会(1回/年開催)



臨床工学室

主任 児玉 哲也

副主任 徳田 裕介

～放射線室紹介～

男性技師 3 名 女性技師 4 名の計 7 名で構成しています。

女性技師が多いという特色を生かしマンモグラフィ検査に力を入れ、GE 社製の最新マンモグラフィ装置を設置しています。

これにより三木市内では初めて、日本人に多いとされている高濃度乳腺内の病気発見に有用とされているトモシンセシス(3D)マンモグラフィも撮影可能となりました。

マンモグラフィ検査では圧迫による痛みを伴う検査となりますが、出来るだけリラックスし少しでも痛みを軽減して受けていただけるよう技師一同技術の研鑽に努めています。

今年はコロナウイルスの影響で町ぐるみ健診の開始が 2 か月遅れの 8 月からになっています。早めの予約をお勧めします。

服部病院マンモグラフィデー



10月はマンモグラフィ月間ということで当院では**10月17日(土)**マンモグラフィデーを行います。平日仕事や家事でなかなか時間がとれない…マンモグラフィ検査を受けてみたい…と思われる方、全スタッフ女性で対応していますのでぜひお問合せください。

放射線室室長 松崎博貴



秋のまいたけRecipe



サッ!と一品

まいたけのガリ бата醤油

< 材料(2人分) >

舞茸 …………… 100 g
玉ねぎ …………… 1/2玉
A:醤油 …………… 大さじ 1
A:みりん …………… 大さじ 1
A:有塩バター ……… 大さじ 1
A:おろしにんにく …… 小さじ 1
きざみネギ ……… お好みで



1人前 約**100kcal**

< 作り方 >

- ① 玉ねぎは1cm幅にカット、舞茸は石づきを落とし手で割いてほぐしておく
- ② フライパンに炒め油をひき、玉ねぎを炒める
- ③ 玉ねぎが少ししんなりしてきたら舞茸を入れ炒める
- ④ 玉ねぎと舞茸に火が通ったらAを全て入れる
- ⑤ お好みできざみネギを散らして完成!

知ってる? 舞茸特有の栄養素

- ① MDフラクシオン
→免疫力向上効果
- ② MXフラクシオン
→血糖上昇抑制作用

※ 舞茸調理のポイント ※

- 洗わない**→風味が消えてしまいます
汚れは軽く拭き取りましょう
- 手で割く**→包丁などの金属で風味が落ちてしまいます
- 強火で短時間調理**
→長時間火にかけると風味が落ちます

栄養科 佐々木 菜津花

服部病院 外来診療担当医表

診療科	診察受付時間		月	火	水	木	金	土
内科	9:00~12:00	1 診	関田憲一	長尾 学	内山 奏	那須正道	関田憲一	岡山公宣
		2 診	小坂理恵子	那須正道	藤田泰功	田中智子(第1・3) 赤澤明香(第2・4) 武田侑己(第5)	小坂理恵子	上田智朗 (第1・3・5週)
	13:00~17:00(予約)			那須正道 小坂理恵子				
	18:00~20:00		小坂理恵子		那須正道		関田憲一	
外科	9:00~12:00		服部哲也	服部哲也	三方彰喜	服部哲也	三方彰喜	金澤成雄
	13:00~17:00					金澤成雄	金澤成雄	
	18:00~20:00		神戸大学	服部哲也	三方彰喜	服部哲也	金澤成雄	
整形外科	午前	一般外来	楠 厳	戸田 誠	工藤健史	戸田 誠	斯波卓哉	中地修大
		リハビリ 外来	戸田 誠	楠 厳(第1) 斯波卓哉 (第2・3・4・5)	工藤健史	楠 厳	楠 厳	斯波卓哉
	夜間	一般外来		戸田 誠	楠 厳	斯波卓哉	抽冬晃司	
脳神経外科	9:00~11:00		藤原 潔	専門外来	藤原 潔	手術	藤原 潔	
	15:00~17:00		藤原 潔	手術	藤原 潔			
婦人科	9:30~12:00		服部奈緒	服部奈緒		服部奈緒	服部奈緒	服部奈緒
	14:00~17:00(予約)		服部奈緒			服部奈緒	服部奈緒	
泌尿器科	9:00~12:00		樋口彰宏					

・脳神経外科予約以外の方の受付は、9:00~11:00(初診・再診)、15:00~16:00(初診)、15:00~17:00(再診)になります。(令和2年10月現在)

・内科木曜2診は、田中医師(第1・3週)、赤澤医師(第2・4週)、武田医師(第5週)が担当します。

★担当医は変更になることがありますのでご了承ください。

★変更になる場合は、各科診療室前に掲示してありますのでご注意ください。

おいしいお店紹介

むぎわら
麦笑

TEL : 0794-83-3392

住 所 : 三木市大塚2丁目356-1

営業時間 : 10:30~15:00

定 休 日 : 火曜日

うどん、お寿司、天ぷらのテイクアウトも OK



←川九盛



←うどんはコシが強く、つけつゆは出汁がしっかりきいています。

関連施設

三郎記念クリニック

■ 診療科目 : 人工透析・内科(腎臓内科)

透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフがきめ細やかなサービスを提供します。

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1

駐車場完備

TEL 079-423-2055 FAX 079-423-1256

服部病院診療科目

内科・腎臓内科・消化器内科・糖尿病内科・外科・心臓血管外科・
脳神経外科・整形外科・婦人科・泌尿器科・リハビリテーション科・
放射線科・人工透析(夜間透析あり)、24時間救急受入体制

医療法人社団 一陽会

服部病院

〒673-0413 兵庫県三木市大塚 218-3

TEL 0794-82-2550 FAX 0794-82-4399

ホームページ

服部病院 |

検索

<http://www.hattori-hospital.com>

(当誌は、ホームページでもご覧になれます。)